

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

浜通り

週刊 避難者応援情報紙
1月11日発行

Vol.36

さんじょうライフ



この紙面は、皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

國定市長からのメッセージ



あけましておめでとうございます。
避難された方々には、本当に去年9カ月間非常に大変な思いをされたと思いますし、それは年があらたまっても変わる

ことはなく、ずっと、復旧復興に向けた決して穏やかではない道をこれから先も進んで行かれることになると思います。

けれども、あまり自分たちだけで頑張りぬこうと思いつき過ぎることなく、頼れるところはどんどん頼っていただきたいというのが、3月16日に皆さま方をお迎えして以来ずっと思っていることですので、今年もまた、遠慮なくいろんなことを相談してもらいたいと思います。

皆さま方の前で去年宣言したとおり、三条に避難された方々が一人残らず生活再建の目途がつくまで全身全霊でお支えをし続けるという思いに変わることはなく、今年も一杯ご支援をしていきたいと思っております。

避難生活が長引いて三条での生活がだんだん馴染んできた頃かもしれません。一番最初の引越したての時は、この町はどういうところなんだろうという「知らない」という状況を「知る」ということに変えるのが第1ステップだとは思いますが、今年も多分同じ生活をしていく中で、じわじわと後からボディーブローのように効いてくるようなところについて、さまざまな不安な気持ちとか、「ここ、こうしてほしいんだけど」というようなご意見が、また違った形で出てくるのが、今年なのではないのかと思っています。

目次

國定市長からのメッセージ --- 1

●南相馬市HP「写真で見る東日本大震災」

- ・はしご乗りの妙技を今年も ----- 3
- ・新成人の誓い新た「古里の復興を」 ----- 4

●被災自治体News

南相馬市	-----	5
浪江町	-----	8
双葉町	-----	9
大熊町	-----	11
富岡町	-----	14
川内村	-----	16
いわき市	-----	18
福島市	-----	19
郡山市	-----	20
本宮市	-----	21

●三条市News

- ・みかんのプレゼントを1月12日に受け取っていない方へ
- ・三条マルシェ 雪イベント ----- 22

●「交流ルームひばり」からのお知らせ

- ・新年のごあいさつ ----- 23
- ・2012年新春初打ち太鼓演奏&餅つき開催 ----- 24
- ・「野馬追号」特別便時刻表 ----- 25
- ・本を寄付していただきました ----- 26

あまり抱え込むことなく、私たちに、あるいは「ひばり」の職員の皆さんに、まずは一声かけていただきたいと思いますし、私たちも万能な人間ではないですから、避難されている方々の一人ひとりがどんな気持ちを持っているのかというのは、まずお声がけをいただかないと、なかなか気付かないところが沢山あるので、遠慮なく相談してくださいということを、お互いのルールにぜひともしてもらいたいなと思っています。

昨年末、南相馬市を訪問して、先行して戻られた方々と久々に再会をしました。非常に顔も穏やかになられている反面、仮設住宅や借上げ住宅での生活を余儀なくされているところでは、やっぱり、戻られたら戻られたなりに、さまざまな不安な点や課題を抱えていらっしゃるように思いました。三条も浜通りも、そういう意味では同じ状況の中を、同じ時間軸で進んでいるということを感じましたので、三条としても同じような課題解決に向けて一生懸命やりたいなと思います。

さりながら、やっぱり歯を食いしばるだけだと、いつか心が折れてしまいますので、何か楽しいことを、今年はいろんな形にしていきたいなとも思っています。

南相馬市に行った時に、先行して戻られた方々にお約束をしてきたことがありまして、今年の野馬追だけは、絶対に万難を排して見に行くということを宣言してきました。その時は避難された方々も一緒になって、みんなで野馬追を見に行く。これも縁ですから、避難されている方々だけじゃなくて、限度はあると思いますが、ボランティアの皆さんや三条市民の皆さんにも広がって、「野馬追を見に行こう！！」みたいな、そういうツアーをやってみるといいんじゃないのかなと思ったりもします。

今年はいいい年になりますよ、絶対に。去年が、あまりにも過酷な年でしたし、神様もそこまで過酷な試練を与え続けるわけじゃないと思います。

物理学で、作用反作用という現象があるのと同じように、過酷な思いがあれば、人間の心のバランスを保つためにも、すごく前向きにもっとプラスのことをやっていかないとバランスが取れないですよ。

今年はどうらかというと、一人ひとりの気持ちとか世の中全体がプラスに向かう面が必ず出てきて、いい年になると思います。



平成24年1月4日
三条市長 國定 勇人

はしご乗りの妙技を今年も

【1月4日】小高区の小高神社で1月4日に行われている恒例のはしご乗り。神社がある小高区は警戒区域のため、区域外の南相馬市役所駐車場に会場を移し、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故からの復興を願って「復興はしご乗り」として披露されました。

約30人の職人が集まり、仲間が支える高さ約6メートルの竹のはしごに1番手の太夫が登り、「祈 復興南相馬」と書かれた垂れ幕を広げると、会場から大きな拍手が沸き起こりました。

太夫6人は、はしごの上で逆立ちする「しゃち」や、ひざでバランスをとる「両ひざハそう」、落ちるような動きをする「肝つぶし」などの技を次々と繰り出し、伝統の妙技を一目見ようと訪れた約500人は、目の前で繰り広げられる見事な技に大きな拍手を送っていました。



まとい振りを披露



リズムカルにまといを振る若鷲



大きく掲げられた垂れ幕



両手を離して決めるポーズ



駐車場を埋め尽くす観客



大勢の市民が見守ります



地上約6メートルの妙技



伝統の空中技



青空に映える決め技



観客を魅了



新成人の誓い新た「古里の復興を」

【1月8日】今年の成人式は、合併後初めて三区合同で行い、約740人のうち約600人が晴れ着姿やスーツ姿で式に臨みました。開式を前に全員で震災犠牲者に黙とうをささげ、式では新成人代表が「一日も早く復興するようお願いしたい」などと成人の誓いを述べました。

また、小中学生の卒業アルバムや恩師のメッセージなどをつづった「フラッシュバック20」の上映や「青春メッセージ」の発表も行われ、会場から拍手や歓声が起こっていました。



てんてこ舞いの美容室



看板をバックに！



みんなそろって「ハイチーズ」



息子さんと一緒に



開式前に黙とう



司会進行の2人



これまでの振り返る映像



青春メッセージを発表する5人



成人の誓いを述べる



中学校ごとに記念撮影



鹿島区ではタイムカプセル開封



広げられた8年前の思い出の品



南相馬市からのお知らせ

市長からのメッセージ

1月4日HP更新

※これはホームページの動画の音声から文字起こしたものです。
動画と異なるところがあった場合はご容赦ください。

南相馬市長の桜井勝延でございます。
2012年、平成24年、皆様に対して、心から新年のごあいさつを申し上げます。

平成23年3月11日に起こった東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、南相馬市民が全国各地へと避難を余儀なくされました。市民それぞれ家族ばらばらになって、今もまだ南相馬市に戻れない市民が24000人を超えています。年末年始、一時ではあっても家族が一つになって団らんのひと時を過ごせたかと思えます。

しかし、まだまだ南相馬市が一つになって立ち上がっていくためには、皆さんの心が安心できる環境が作れなければなりません。

南相馬市長として、市民の皆さんに対して、このような事態にまだまだ対処できていないことを深くお詫び申し上げます。

ただ本年は、昨年この大災害…大きな、運命を変えたこの大災害に対して対処することで精一杯でありましたけれども、今年は、新たに南相馬市復興計画に基づいて、市民の皆様が少しでも安心していただく環境をつくるために全力で取り組んでまいります。

とりわけ、昨年末に発表された警戒区域解除に伴う区域見直しの政府の発言のとおり、南相馬市としてもいち早く、小高区を中心とする警戒区域の早期の復旧に向けて全力で取り組んでまいります。

南相馬市が合併して今年7年目を迎えてまいります。合併してよかったと思える南相馬市にしていくために、この大震災、東京電力福島第一原子力発電所の事故を契機に、新たに心を一つにして、南相馬市復興のために全力で取り組んで参りたいと思えます。

小高区、原町区、鹿島区の皆さんそれぞれが、合併して本当によかったと思えるようなまちづくりを進めるために、心から皆さんに対して、一緒に南相馬市再興に向けて取り組んでいただくよう、お願いを申し上げます。

この震災に伴って全国に避難を余儀なくされましたけれども、一方で、日本中から、また世界中から、南相馬市支援のために力添えをいただきました。

あらためて、全国の皆さん、そして全世界の皆さんに心から感謝を申し上げます。

南相馬市は、この大震災と原発事故に屈することなく、しっかりと地についた復興を成しとげるために、振りまかれた放射線の除染の対策、そして子どもたちがいち早く安心して暮らせる環境を取りもどすために、全力で環境浄化に、除染に取り組んでまいります。

また、失われた地域医療をしっかりと再建するために、全国に足を運びながら医療環境充実に努めてまいります。

今仕事がなくなって商売ができなくなってしまった事業所、商店の皆さんに対して、市民がいち早く戻って、商売ができ、事業所が活気づくために、政府にしっかりと働きかけてまいりたいと考えてございます。

どうか皆さん、南相馬市が、世界に誇れる南相馬市にするために、心を一つに、世界に誇る南相馬市再興に向けて、全力で取り組んでまいりましょう。

子どもたちを抱える親御さんの皆さんも、独居世帯に追い込まれてしまった高齢者の方々に対しても、南相馬市は寄り添って、心通い合うまちづくりを一生懸命進めてまいります。

どうか市民の皆さん、一緒に南相馬市再興に向けて、この一年がんばってまいりましょう。

皆さんのご健康と幸せを心からお祈り申し上げながら、新年のあいさつに代えさせていただきます。

一緒にがんばってまいりましょう。よろしく願いいたします。

平成24年1月4日

南相馬市長 **桜井勝延**

避難の状況(1月5日現在)

1月5日HP更新

平成23年3月11日現在の人口		71,559人
市内居住者	自宅居住	34,203人
	市内の避難所	0人
	市内の知人宅や借上げ住宅等	4,410人
	市内の仮設住宅	4,511人
	計	43,124人
市外避難者	市外の避難所	47人
	(うち福島県外)	(42人)
	市外の知人宅や借上げ住宅等	22,638人
	(うち福島県外)	(13,800人)
	計	22,685人
その他	死亡(震災以外の死亡含む)	1,332人
	転出	3,964人
	所在不明	454人
	計	5,750人

市内居住の状況

	3月11日現在の人口	1月5日現在の居住者数	備考
小高区	12,840人	-	全域警戒区域
鹿島区	11,603人	13,356人	
原町区	47,116人	31,625人	一部警戒区域 一部計画的避難区域
計	71,559人	44,982人	

※3月11日以降の転入者および他市町村からの避難者を含むため、避難の状況の市内居住者数と合計の数が異なります。

市内で開設されている避難所(12月28日現在)

場 所	避難者数 (南相馬市民以外も含む)
原町区	
陸上競技場	12月28日閉鎖



浪江町からのお知らせ

町長からのメッセージ

1月1日HP更新

迎春

昨年3月11日の大震災より避難を余儀なくされ、不自由な生活を強いられつつ、新年を迎えました。例年ですと清澄な空気の中、一家団らんでお正月を迎えるはずですが、今年はそれもままならず悔しいお正月となりました。しかしながら、それにめげず豊かなふるさと「なみえ」を振り返り希望を持って前に進んでいきましょう。

今年は、町にとって、厳しい険しい道が続く正念場になると考えます。

昨年末の「ステップ2」の終了宣言により、避難区域の新たな見直しがされます。また、除染の「モデル事業」が本格的に行われ、放射線量の低減化がどの程度効果をもたらすのか、その結果が出ます。それによっては、いつ帰町できるのかもはっきり明示されます。損害賠償も「紛争審査会」の答申がでるでしょう。いずれも、町民の皆さまの思いをしっかりと町としてサポートしてまいります。

さらに、昨年10月から「浪江町復興検討委員会」が開かれており、本年3月には「復興ビジョン」がまとまります。町民アンケートならびにパブリックコメントを参照して、具体性をもって提示できるよう努めます。

今、この稿を書くにあたって、ヨーガの達人である中村天風先生の言葉を思い出しております。先生曰く「新しき計画の成就是、只不撓不屈(ただ、ふとうふくつ)の一心にあり。さらばひたむきに想え、気高く、強く一筋に」とあります。この言葉を肝に銘じ、この困難に負けることなきよう、身を引き締めて対処したいと存じます。

結びに、皆さまの要求・要請の実現におかって国を動かし、東電に猛省を促し、全面賠償させるべく活動していきます。心が痛みますが、皆さま方にとりまして、本年一年がひとつでも幸が多い年になられますようご祈念し、メッセージとします。

平成24年1月1日

浪江町長 馬場 有

東日本大震災合同慰霊祭一周忌の開催

1月6日HP更新

浪江町では、平成23年3月11日午後2時46分、震度6強の地震、そして沿岸部を襲った大津波により、犠牲者149名、行方不明者35名、家屋被害600棟以上の甚大な被害を受けました。

お亡くなりになられた方々のご冥福と行方不明者の一日も早い発見をお祈りし、「東日本大震災合同慰霊祭一周忌」を執り行います。

●日時 3月11日(日) 10時～

●場所 総合葬祭ほうりん(二本松市上竹2丁目286-1)
TEL 0243-23-5520

※後日、ご遺族さまへご案内いたします。

問い合わせ

災害救済班 TEL: 0243-62-0123



双葉町からのお知らせ

福島第一原子力発電所20km圏内の空間放射線量率の測定結果について

1月4日HP更新

No.	測定位置箇所 (原発からの方位・距離)	12/26測定値 (μ Sv/h)	H24.3.11時の 積算線量推計値 (mSv)
8	長塚：JAふたば営農センター付近 (北北西4.8km)	22.6	163.5
10	長塚：双葉町体育館付近 (北北西4.1km)	6.3	58.9
11	新山：牛踏交差点付近 (北西3.5km)	3.7	27.5
18	寺沢：寺松公民館付近 (北西7.0km)	5.7	41.5
22	前田：(株)サンリツ入口付近 (西北西3.6km)	6.7	52.4
27	石熊：石熊公民館付近 (西7.3km)	16.7	115.8
28	山田：国道288号線双葉バラ園入口付近 (西7.1km)	9.7	63.6

問い合わせ

文部科学省 原子力災害対策支援本部
TEL: 03-5253-4111(内線4604、4605)

町民の皆様へ(町長メッセージ)

1月4日HP更新

－ 希望の見える年に－

平成24年の年頭にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。

東日本大震災並びに原子力発電所の事故から帰宅できる見通しが示されないまま、新しい年を迎えるに至りました。そして、町民の皆さまが生活不安と健康不安から一時も逃れられない日々を送られている苦難の重さを思うとき、「なぜこのような事故が起きたのか」「どうすれば復興できるのか」と、行政を預かる者としての試練を痛感しているところであります。

双葉町は、「早期健全化団体」から脱却するため、町民の皆さまの深いご理解とご支援のもと、去年は財政的にも明るい見通しがつき、今までにないほどの良い年を迎えることができることを町民の皆さまとお約束してまいりました。しかし、その矢先の3月11日、マグニチュード9.0の地震と大津波に襲われ、多くの人たちが犠牲となり、さらに安全・安心と言われていた原子力発電所の水素爆発は、放射能汚染というかたちで私たちを震撼させ続けています。このような苦境の中で、避難生活を支えていただきました川俣町、そして埼玉県や加須市をはじめ、多くの皆さんに心から感謝申し上げる次第であります。

さて、復興、再生を考えると、避難生活が長引けば生活基盤を失ったふるさとに戻る環境はますます厳しい状況となります。まして原発事故による放射線が心配される中、農業を復活させるのは並大抵ではありません。このような状況から考えても復興・再生は双葉町だけで対応できるものではありません。国家の威信をかけたプロジェクトとして取り組むべきものであると考えています。そして、何よりも復興・再生の条件は、個人と自治体への東京電力の被害に対する完全賠償が前提にあります。

双葉町では、町民の皆さまに被害に相当する損害賠償を請求できるよう、弁護士団を結成いたしました。今後、請求にあたり、全面的に支援してまいりますので、被害との因果関係の立証に困難を感じて損害賠償をあきらめることのないようお願いいたします。

本年は、苦しいだけでなく、希望の見える年にしたいと考えています。そして、次代を担う子どもたちのふるさと双葉町に対する思いを実現するため、町民の皆さまの前向きな意見を聴きながらこれからのまちづくりの協議を行い、実行に移したいと考えています。

平成24年1月1日

双葉町長 井戸川 克隆

議会と町民との懇談会の開催について

1月6日HP更新

東日本大震災と原子力発電所の事故から9カ月が過ぎ、町民の皆さまには、仮設住宅や借上げ住宅等で大変不自由な生活をされていると思います。

このたび皆さんの声を聞くため懇談会を下記のとおり開催いたしますので、皆さまお誘い合わせのうえ出席をお願いいたします。

期 日	時 間	場 所
1月17日(火)	9:00~11:00	福島市：北幹線第二仮設住宅集会所
	13:30~15:30	福島市：さくら仮設住宅集会所
1月18日(水)	9:00~11:00	会津若松市：第二中学校仮設住宅集会所
	13:30~15:30	猪苗代町：上川原仮設住宅集会所
1月19日(木)	9:00~11:00	郡山市：富田町仮設住宅集会所
	13:30~15:30	郡山市：喜久田町仮設住宅集会所
1月20日(金)	9:00~11:00	いわき市：南台仮設住宅集会所
	13:30~15:30	
1月22日(日)	13:30~15:30	白河市：郭内第二仮設住宅集会所
1月23日(月)	13:30~15:30	茨城県つくば市：並木集会所
1月25日(水)	9:00~11:00	埼玉県加須市：旧騎西高校
	13:30~15:30	

問い合わせ

双葉町議会事務局(双葉町埼玉支所内)
TEL: 0480-73-6879



大熊町からのお知らせ

大熊町健康増進施設の施設利用券の払い戻しについて

1月4日HP更新

大熊町健康増進施設では、当施設発行の利用券(400円)の払戻を行います。

受付期間 平成24年1月16日(月)~2月15日(水) ※ 土・日・祝日を除く

払戻窓口 大熊町役場会津若松出張所 企画調整課

取扱業務 ・印鑑と利用券を窓口までご持参ください。

・遠方の方は利用券を郵送していただき、代金を振り込むことも可能です。

・郵送を希望される場合には、払戻申請書を送付しますので、企画調整課までお電話ください。

払戻窓口・問い合わせ

大熊町役場会津若松出張所 企画調整課
TEL: 0242-26-3844(代表)

強い意志で復興に臨む

新年にあたり一言ご挨拶申し上げます。

昨年、3月11日東日本大震災による、地震、津波そして原子力事故により、一万千五百人の全町民が避難生活を余儀なくされる未曾有の大災害に見舞われました。将来がみえない、不安の渦巻く中で、不自由な生活を強いられている厳しい現況から、一日も早く脱出できるよう最大の努力をする事を年頭に改めて誓うものです。

11月下旬、町内2カ所で除染のモデルケースもスタートしましたし、12月16日には事故収束の道筋として示されたステップII完了の発表がありました。懸案事項も多く、素直に喜べない状況ですが、一步ずつでも前進し、生まれ育ったふるさとで安心して生活できる迄しっかりと取り組んでもらわなければなりません。

また12月18日には、細野原発担当大臣始め政府の関係閣僚が来県し警戒区域の解除や、避難指示区域の再設定等についても説明がありました。各市町村と綿密に相談を重ねながら、3月末を目途に線引きの見直しを行う内容でしたが、大熊町の実情をしっかりと把握し国に対しても強く主張すべきは主張し、町民の皆様の生活と健康をきっちりと守る事を最優先し、復興再生に向けて対応して参ります。繰り返しになりますが私達町民は大熊町に住む権利がありますし、国や東京電力は、その環境をつくる責任と義務があります。低線量区域を復興の拠点とし、住める環境づくりを順次拡大しながら、居住区域の提供や雇用の確保を始め教育環境の整備等をすすめるべきではありません。また、大熊町を離れる決断を下された皆様にも、しっかりと支援を考えております。遅くとも3月までには大熊町としての復興計画を提示いたします。

今年は、町民同士の絆も大切に、こんな時こそ気持ちを繋げ親睦交流を深めるような行事も必要かと思えます。明るい話題の提供があったり、希望の沸く一年であって欲しいと願っております。次世代を担う子ども達も不慣れな土地で学業や、スポーツに頑張っています。皆の活躍に元気、勇気を貰い励まされております。進路や進学の面で御苦労も多いと推察されますが、目標達成の為に奮闘してください。

重ねて、今年こそ町民の皆様にとりまして、良い年となります様ご折念を申し上げます。まして新年のご挨拶といたします。

大熊町長 渡辺 利綱

次ページへ続きます→

福島第一原子力発電所20km圏内の測定結果について

1月5日HP更新

単位: マイクロシーベルト/時

No.	住所(測定位置)		空間線量率(μ Sv/h)				線量計
			12/6	12/13	12/20	12/26	
23	夫沢	西北西約2.5km	17.6	17.6	17.1	17.5	NaI
25	野上	西約14km	2.6	3.1	3.2	3.0	NaI
26	野上	西約11km	3.2	3.2	3.2	3.2	NaI
29	夫沢	西約2.5km	52.9	52.9	52.9	52.9	IC
30	夫沢	西約2.5km	22.6	22.7	22.9	22.6	NaI
34	大川原	西南西約8km	3.1	2.5	2.4	2.6	NaI
35	野上	西南西約7km	11.8	10.2	9.1	9.9	NaI
36	下野上	西南西約5km	25.4	20.2	26.4	10.3	NaI
37	夫沢	西南西約3km	65.1	65.4	65.1	65.1	IC
38	小入野	西南西約3.5km	8.2	7.0	6.4	7.3	NaI
47	熊川	南南西約4km	29.6	29.8	29.2	28.4	IC
50	熊川	南約4km	16.5	16.4	16.9	16.4	NaI

・線量計の種類

NaI : NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータによる値

IC : 電離箱による値

・測定実施者:電力会社

問い合わせ

文部科学省 原子力災害対策支援本部 堀田(ほりた)、奥(おく)

TEL: 03-5253-4111(内線4604、4605)



富岡町からのお知らせ

町内の放射線量

1月5日HP更新

富岡町が独自に実施した12月の町内空間放射線量の測定結果をお知らせします。
測定は、町内72地点を2回に分けて行いました。

12月7日(晴れ)

(単位:マイクロシーベルト/時)

測定場所	地上1m	地上1cm	測定場所	地上1m	地上1cm	測定場所	地上1m	地上1cm
下千里消防屯所	4.12	5.54	深谷消防屯所	8.90	13.40	上郡山集会所	2.73	3.62
上千里消防屯所	3.30	4.27	富岡野球場	7.92	10.60	太田集会所	1.67	2.68
杉内消防屯所	3.62	4.45	観陽亭前	1.48	1.54	原下消防屯所	1.36	2.34
第二工業団地入口	4.23	5.86	富岡養護学校	5.74	7.58	富岡駅	0.64	0.47
高津戸集会所	8.27	11.30	老人福祉センター	7.95	11.70	清水消防屯所	2.39	4.32
富岡第二中学校	6.88	8.90	夜ノ森駅	9.78	13.30	役場	6.41	9.81
新夜ノ森集会所	8.42	12.40	王塚集会所	7.56	11.70	浄化センター	0.96	0.83
夜の森公園	7.88	12.40	諏訪神社前	5.47	8.84	毛萱集会所	0.81	1.12
松の前待避所	14.40	23.20	上本町消防屯所	4.35	7.73	富岡保育所	2.82	3.23
小良ヶ浜集会所	10.00	14.60	上本町集会所	4.23	6.14	中央児童館	3.36	5.14
町境(小良ヶ浜地区)	7.42	9.30	リパラルビルズ入口	3.13	5.31	栄町駐車場	2.72	3.79
富岡合同庁舎西側	4.56	6.68	赤木集会所	2.64	3.97	岩井戸消防屯所	2.06	3.04

12月16日(みぞれ)

(単位:マイクロシーベルト/時)

測定場所	地上1m	地上1cm	測定場所	地上1m	地上1cm	測定場所	地上1m	地上1cm
小浜住宅団地内公園前	6.08	9.00	横須賀商店前	2.66	3.28	ヨークベニマル富岡店前	3.95	6.32
双葉環境センター	2.83	3.73	館山荘前	5.28	5.33	今村病院前	7.13	11.90
NHK電波塔入口(浜街道)	6.13	9.05	夜の森つつみ公園	7.20	9.51	福島銀行富岡店前	3.65	6.71
深谷集会所	6.90	10.70	総合グラウンド東側駐車場	8.03	10.90	国道6号第二原発入口前	1.48	2.02
赤坂神社前	8.43	11.60	華の樹前	9.28	12.10	龍台寺前	4.11	6.47
太平洋ブリーディング前	18.10	27.90	宝泉寺前	5.86	7.80	清水団地前	3.56	4.29
みよし前交差点	11.40	17.40	猪狩グラウンド前	2.09	3.16	猪狩電気通信工業前	3.78	5.78
富岡自動車学校前	10.70	16.50	なべや駐車場前	3.02	4.13	上郡消防屯所	3.39	4.78
リフレ富岡	10.00	14.90	大東銀行富岡店前	4.95	7.09	岩井戸鉱泉	1.93	2.45
東洋育成園前	5.57	6.66	富岡漁港	1.36	1.38	富岡工業団地	2.93	4.24
富岡インター駐車場	6.09	7.64	カンライズイン富岡前	1.81	2.91	成沢の滝入口	2.55	2.35
上手岡児童館	4.30	5.23	簡易裁判所前	3.35	5.91	沼名子橋	3.94	6.35

測定器: y線用シンチレーションサーベイメーター(日立アロカメディカル社製)

役場庁舎の除染活動写真

1月5日HP更新

町の復興に先駆け、12月8日～16日、自衛隊員約300人による役場の除染活動が行われました。

作業は、庁舎周辺の植え込みの伐採、落ち葉の除去、高圧洗浄機による樹木の洗浄、玉砂利の除去、重機・人力による表土の除去、アスファルトや外壁を洗浄した際に出た汚水の処理が行われました。

除去した落ち葉や玉砂利等は土のうに収納された後、密封され役場敷地内に一時保管されます。

今後、役場を中心に町内の除染作業やライフライン整備等の最前線基地として活用されます。

◎◎ 作業の様子 ◎◎





川内村からのお知らせ

復興元年（村長からのメッセージ）

1月5日HP更新

川内村長 遠藤雄幸

全村避難を余儀なくされ郡山市ビックパレットに着いたのが、小雪舞い散る2011年3月16日の深夜でした。そして今、避難先に再び厳しい寒さが訪れています。故郷を離れ仮設住宅やアパート、遠く慣れない地で新年を迎えている村民皆様、お変わりありませんか。向寒の折、村民皆様の健康がとても心配です。さらに県外で避難生活を強いられている皆様の望郷の念いかばかりかと心痛めております。

原子力発電所の一瞬の事故により事態は一変してしまいました。失ったものは計りられません。一家のだんらん、子ども達の元気な声、田舎の原風景、黄金色に輝く稲穂、多くの恵みと癒しを与えてくれた森。しかし失ったものばかりではありません。新たな出会い、無理しないでと気遣ってくれる他人の温かさ、生命あるものへの限りない愛おしさ、普通の生活の大切さなど、新たに得たものや改めて考えさせられたことも沢山ありました。

子供たちの思いに、歩みを止めていた大人たちが勇気や元気、夢に向かってもう一度立ち上がる力の大切さを教えてもらいました。現在帰村に向けた準備をしていますが、乗り越えなければならない課題も山積しています。帰村できる状況を作り上げるための徹底した除染、雇用の確保（製造業の進出やヤマト財団の協力）、農作物の放射線量測定、交通手段の確保、教育環境の充実、健康管理システムの構築などに関係機関と協議を進めております。村としては、「戻れる人は戻る、心配な人はもう少し様子を見てから戻る」の方針です。帰村するかどうかは村民皆様の自主判断に委ねる考えであり、その選択を尊重して出来る限りの支援をしていきたいと思います。「離れていても村民、離れたところで学んでいても川内の子供たち」です。

「辛く悲しいこともあったが一日一日を大切にしながら出来ることは自分でやり、小さいことにも喜びを見出しその時々を元気に楽しむこと、戻れるチャンスがあるなら少しでも前に進むことが大切だよ」とチェルノブイリ原発事故避難者に励まされてきました。厳しい現実を突きつけられている反面、前向きにできることを着実にやることのほうが重要だと考えております。

2012年は「復興元年」と考えています。避難されている皆様に寄り添いながら、今までお世話になってきた多くの方々への感謝の気持ちを忘れることなく、試練を乗り越えていく覚悟です。村民皆様のご理解ご協力をお願い申し上げ、新しい年が少しでも村民皆様にとって幸せな年でありますようお願いいたします。

第1区住民を対象に除染説明会を開催します

1月5日HP更新

村では、復旧計画及び除染計画に基づき、村民の居住空間の除染を進めております。そこで今回は、第1区の宅地除染を行うため、次により説明会を開催しますので必ず出席してください。

対象地域 第1区 地域

開催日時・場所

平成24年1月21日(土)

- | | |
|------------|------------------|
| ○午前10時から | 第1区集会所 |
| ○午後1時から | 若宮前(一次募集)仮設住宅集会所 |
| ○午後2時30分から | ビッグパレット北側仮設住宅集会所 |

帰村に向けた村民懇談会開催

1月5日HP更新

本村の緊急時避難準備区域解除は、福島第一原子力発電所の事故収束に向けた取り組みの中で、水素爆発の危険性や原子炉の冷却ができなくなる可能性は低くなったとして、また放射線量が比較的低かったことから9月30日に解除されました。

そして住民の帰村や行政の再開などを網羅した復旧計画に基づき「川内村復興」のため現在、諸準備を進めております。

そのため、村民皆様が容易に帰村できるよう、また障害となっているものを払拭するため、10月に開催した住民説明会に引き続き、「村民懇談会」を開催します。

実施日時・場所

日付	時間	場所
平成24年1月14日(土)	午前9時～正午まで	第1区集会所
	午後1時～午後4時まで	第3句山村活性化支援センター
平成24年1月15日(日)	午前9時～正午まで	第5区集会所
	午後1時～午後4時まで	第7区集会所
平成24年1月16日(月)	午後6時～午後9時まで	いわき市四倉鬼越仮設住宅談話室
平成24年1月17日(火)	午後1時～午後4時まで	ビッグパレット北側仮設住宅集会所
	午後6時～午後9時まで	ビッグパレット北側仮設住宅集会所
平成24年1月18日(水)	午後6時～午後9時まで	稲川原仮設住宅集会所
平成24年1月19日(木)	午後1時～午後4時まで	若宮前(二次募集)仮設住宅集会所
	午後6時～午後9時まで	若宮前(一次募集)仮設住宅集会所

乳がん検診のお知らせ

1月5日HP更新

村では、40歳以上の女性を対象に乳がん検診を実施します。乳がん検診は、一日に検診できる人数に制限があります。

8月の検診意向調査の際に申し込まれた方に受診録を送付いたします。
(1月末郵送予定)

※追加の申し込みについてはキャンセルがあった場合のみとなります。

- **検診日** 平成24年2月2日(木)・2月16日(木)・2月23日(木)
※検診日・受付時間は、受診録郵送時に指定させていただきます。
- **検診場所** 郡山市 ビックパレット敷地内
- **料金** 無料

問い合わせ

川内村災害対策本部 介護医療班
TEL: 0120-38-2119



いわき市からのお知らせ

原発避難者特例法に基づく特定住所移転者の申出について

1月4日HP更新

東日本大震災に伴う原子力発電所の事故により市外へ避難を余儀なくされた事態に対処するため制定された「原発避難者特例法」および「いわき市特定住所移転者に係る申出に関する条例」に基づき、平成23年3月12日以後に住民票を異動して市外に避難された方で、いわき市との絆を維持するため、いわき市からの情報提供などを希望する旨申し出た方(特定住所移転者)に対し、広報いわきなどの情報を提供することとしております。

住民票を異動して市外に避難された方で、いわき市からの情報提供などを希望する場合は、申出書の提出が必要となります。

- **対象となる方**
平成23年3月12日以後、原子力発電所の事故により住民票を異動して市外に避難された方で、いわき市からの情報提供などを希望する方
- **申出方法**
「特定住所移転者に係る申出書」に必要事項を記入の上、郵送または信書便により、いわき市役所市民課に提出してください。
また、申出書は1枚につき、お一人様のみ記載となります。
ご家族で避難されている場合など、複数人申出をされる場合は、それぞれ作成してください。

提出先
〒970-8686
福島県いわき市平字梅本21番地
いわき市役所 市民課 管理グループ

● 申出内容が変更になった場合など

申出をされた住所から別の住所へ異動されたなど、申出書に記載した内容に変更があった場合や避難を終了していわき市に戻った場合は、「特定住所移転者に係る住所等変更届」に変更があった事項を記載し、提出してください。

また、情報提供が不要になった場合や申出された内容を取り下げる場合は、いわき市役所行政経営課復興支援室までご連絡ください。

問い合わせ

行政経営部 行政経営課 復興支援室

TEL: 0246-22-1196 FAX: 0246-24-4300



福島市からのお知らせ

-福島市から他市町村へ避難されている皆様へ-
全国避難者情報システムへの登録のお願い

1月5日HP更新

総務省が取り組む「全国避難者情報システム」に基づき、現在の所在地などの情報を、現在お住まいの市町村へお届けください。

お届けいただいた情報は、お住まいの市町村、県を通じて、福島市へ送付され、福島市復興計画に基づく情報提供等に利用いたします。

なお、届け出がお済みのかたで、現在の所在地が変更になった場合にも、届け出をお願いします。

● **対象者** 現在の所在地などの情報提供に同意いただける方
(住民票を異動された方も含みます。)

● **受付窓口** 現在お住まいの市町村の担当窓口

● **持参物** 窓口で本人確認させていただく場合があります。
身分を証明できるものをご持参ください。

※くわしくは、現在お住まいの市町村の担当窓口か下記までお問い合わせください。

問い合わせ

市民部市民課

TEL: 024-525-3732 FAX: 024-528-2455



郡山市からのお知らせ

紺野美沙子さん講演会 参加者募集


1月6日HP更新

ボランティア・地域づくり講演会

講師:紺野美沙子さん

UNDP(国連開発計画)親善大使として見たこと感じたこと
～朗読とともに～



開催日時	平成24年2月4日(土) 午後1時から午後3時30分 (まちづくりハーモニー賞表彰式終了後)
会場	郡山市労働福祉会館3階 大ホール(郡山市虎丸町7番7号) 
入場料	無料
定員	250人(要申し込み)
講師	紺野 美沙子(このみさこ)さん
手話通訳	あります。
託児	1歳から未就学児が対象です。申し込みは1月22日(日)まで。
申し込み方法	<ul style="list-style-type: none"> ・アシストパーク郡山へ直接来所 ・お電話(024-924-3352) ・ネットでも申し込めます(郡山市ホームページをご覧ください。)
備考	講演会と同時に「平成23年度こおりやま市民活動交流フェスタ」を開催します。

問い合わせ

市民部 市民協働推進課 市民活動サポートセンター(アシストパーク郡山)

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ6階

TEL: 024-924-3352 FAX: 024-924-3352

郡山市内各地区 放射線量測定結果

1月5日HP掲載

単位:マイクロシーベルト/時

測定箇所 (測定高さ1m)		1月3日 (火)		1月4日 (水)		1月5日 (木)	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後
市内中心部	郡山市役所	0.83	0.80	0.84	0.79	0.82	0.81
市内中心部	郡山合同庁舎	0.71	-	0.74	0.75	0.76	0.75
日和田	福島県農業総合センター	0.95	0.93	0.87	0.87	0.89	0.86
安積	ビッグパレットふくしま	0.51	0.51	0.49	0.49	0.50	0.48



本宮市からのお知らせ

本宮市の各施設における環境放射線量測定値

1月5日HP更新

単位:マイクロシーベルト/時

日付	白沢総合支所	旧白沢総合支所	本宮駅前	本宮市役所	岩根高齢者 ふれあいプラザ
1月5日	0.57	0.72	0.60	0.59	0.22

※測定時の本宮市の気象(白沢総合支所で測定)は、
天候:晴れ、風向:北西の風、風速:2.4m/s、気温:1.8℃です。



(株)三条中央青果卸売市場から“みかん”のプレゼント! 1月12日(木)に受け取っていない方へ

(株)三条中央青果卸売市場(三条市上須頃4840-1)から、三条市へ避難しておられる皆さんへ“みかん”のプレゼント(1世帯1箱分)をいただきました。



1月12日(木)に「浜通り×さんじょうライフ」と一緒にお届けしましたが、お留守のお宅には「みかん引換券」を置いていきますので、次のとおり受け取りにお越してください。

**「みかん引換券」を
忘れずにお持ちください。**



受け取り場所

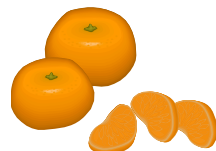
- ・雇用促進住宅に入居の方……………1号棟 301号室
- ・雇用促進住宅以外に入居の方……総合福祉センター内「交流ルームひばり」



受け取り日

1月12日(木)午後・13日(金)・14日(土)・15日(日)

※忘れずに受け取りにお越してください。



問い合わせ

三条市福祉課 福祉政策室 TEL: 0256-34-5511 (内線 474)
交流ルームひばり TEL: 0256-33-8650

三条マルシェ 雪イベントのお知らせ

雪灯籠・雪だるまを作ってみませんか?



日時: 1月28日(土) 14:00~

(三条マルシェ開催日1月29日の前日)

場所: 厚生福祉会館入口前

問い合わせ: 三条市地域経営課 佐藤

TEL 0256-34-5511 (内線403)



冬の寒さを、
楽しいイベントで吹き飛ばしましょう!



「交流ルームひばり」からのお知らせ

2012年 ひばりスタッフからの新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます



三条市で生活をして10カ月になろうとしています。毎日のように雪が降り、寒い日が続いていますので、体調管理には十分気をつけていただきたいと思います。昨年是一年間皆様にとって忘れることのできない1年だったと思いますが、皆様とともに毎日笑顔で元気に生活していけるように私たちスタッフ一同努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

PS 「交流ルームひばり」では皆さんの来室をお待ちしております！

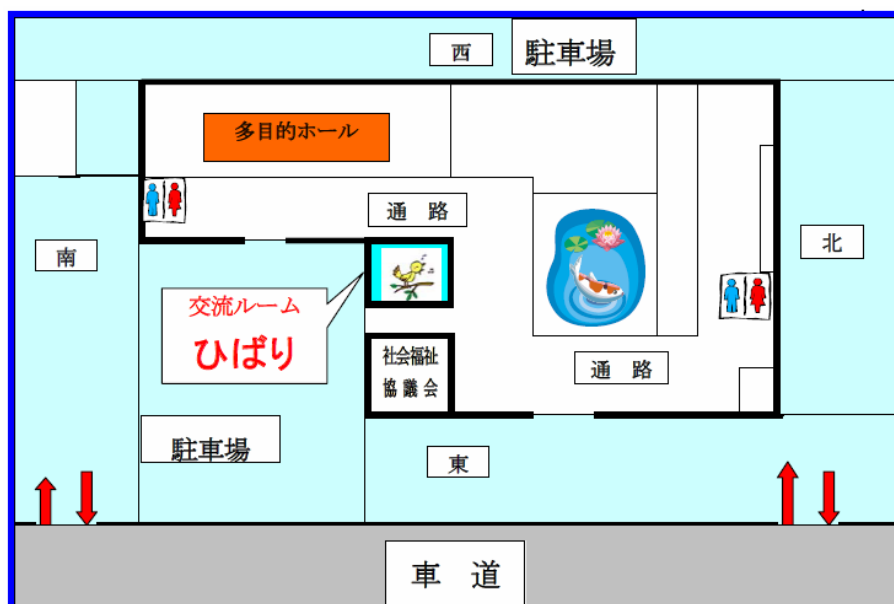
「がんばろう 福島」

ひばりスタッフ 一同

今さらですが “「ひばり」って、福祉センターのどこにあるの？” という方へ…

総合福祉センター内「ひばり」の場所のお知らせ

「交流ルームひばり」は総合福祉センターの1階にあります。



「交流ルームひばり」からのお知らせ

2012年 新春初打ち太鼓演奏&餅つき開催

1/15日

会場 総合福祉センター



太鼓を聴いて**勇気**と**元気**をもらい、餅つきをして**お餅**を食べましょう！

●太鼓演奏

- と き 10時～11時30分頃
- ところ 総合福祉センター 多目的ホール
- 演奏者 室井太鼓道場 代表 室井善範
- 内 容 演奏・トークショーなど

●餅つき

- と き 11時30分過ぎ頃～
- ところ 総合福祉センター駐車場
(天候等により変更あり)
- 会 食 多目的ホールおよびひばり

★事前に配布回収させていただきました参加確認用紙に多数の方の返事をいただきましてありがとうございました。

引き続き、協力していただける方を募集していますので、よろしくお願いします。



問い合わせ 交流ルーム ひばり (総合福祉センター内) TEL: 0256-33-8650

①「交流ルームひばり」内に設置されていた**無料電話機**は、**12月28日**をもちまして**撤去**となりました。

②三条市で生活をして約**10か月**が経ちました。そこで、生活などに関するアンケート用紙を、今週号と一緒に配布させていただきますので、ご協力をお願いします。

皆さんの回答を参考に、これからのひばり運営に役立てていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

*アンケート用紙は**1月19日(木)**の次週号配布の際に、担当者に渡してください。

③**1月15日(日)**「太鼓演奏&餅つき」当日の「**野馬追号**」の運行時刻が右ページのように変わります。ご利用の際はご注意ください。

***当日のみの変更**ですので、お間違いのないようお願いいたします。



1月15日(日) のイベント「太鼓演奏&餅つき」にともなう 浜通りライナー「野馬追号」特別便時刻表

※これは1月15日(日)のみの時刻表です。

順路	停 留 所	運行時間		
		第1便	第2便	第3便
		変更あり	変更なし	変更あり
②	妙法寺団地雇用促進住宅前	8:30		
①	総合福祉センター内バス停留所	8:38	11:00	14:20
②	妙法寺団地雇用促進住宅前		11:08	14:28
③	西大崎三丁目 県営住宅公衆電話前	8:48	11:15	14:35
④	西大崎三丁目 大栄ビル向、安達建設興業(株)横	8:50	11:17	14:37
⑤	大崎中学校グラウンド横北側バス停留所	8:53	11:20	14:40
⑥	農業体験交流センター駐車場内公衆トイレ前	8:56	11:23	14:43
⑦	北入蔵三丁目 (株)ハーモニック駐車場前バス停留所	8:58	11:25	14:45
⑧	北入蔵二丁目 三条東病院前	8:59	11:26	14:46
⑨	塚野目二丁目 三条労働基準監督署前	9:02	11:29	14:49
⑩	塚野目二丁目 双葉工業(株)脇 はやかわ治療院前	9:06	11:33	14:53
⑪	東三条二丁目 中川内科医院駐車場前バス停留所	9:09	11:36	14:56
⑫	興野一丁目 丸竹食堂駐車場前	9:12	11:39	14:59
⑬	新光町 クリーニング(株)ニューワタナベ前	9:15	11:42	15:02
⑭	石上三丁目 リベラル石上前	9:18	11:45	15:05
⑮	体育文化センター玄関前	9:23	11:50	15:10
⑯	東裏館一丁目 みのり幼稚園前バス停留所	9:25	11:52	15:12
⑰	三条駅バス停留所	9:31	11:58	15:18
⑱	西四日町四丁目 三条信用組合南支店公衆電話前	9:34	12:01	15:21
⑲	第一中学校グラウンド前条南町バス停留所	9:37	12:04	15:24
⑳	西本成寺一丁目 杉の子工房前	9:40	12:07	15:27
㉑	西本成寺一丁目 桜ハイツ裏通り消火栓前	9:42	12:09	15:29
㉒	新潟県立新潟県央工業高等学校正門前バス停留所	9:46	12:13	15:33
①	総合福祉センター内バス停留所	9:50	12:17	15:37
②	妙法寺団地雇用促進住宅前			15:45

「交流ルームひばり」からのお知らせ

本を寄付していただきました。



匿名の方からのご厚意により、「龍昇園」のご主人を通じて、三条市内に避難されている皆さまに2冊の本が寄付されました。

交流ルーム「ひばり」においてありますので、ぜひご覧ください。
※ただし、1冊ずつしかありませんので、貸し出しはできません。ご了承ください。

公式本 LIVE福島 風とロックSUPER野馬追 僕らは君たちの恋人になりに来た

震災からおよそ半年。9月14日から6日間、広大な福島を横断しながら行われた野外ロックフェス。
何かが始まった、6日間の出来事。

フラガール3.11 — つながる絆 —

被災地・福島県いわき市の『スパリゾートハワイアンズ』が、204日間の休業を経て営業再開に至るまでの道のりを描く感動のドキュメント！



被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	一般問い合わせ用 電話番号	以下の町村は役場機能が移転しています
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:男女共生センター内 (二本松市郭内一丁目196-1) 双葉町:旧騎西高校(埼玉県加須市騎西598-1) 大熊町:会津若松市役所追手町第二庁舎内 (会津若松氏追手町2番41号) 富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5 川内村:ビッグパレットふくしま内 (郡山市南二丁目52番地)
浪江町	0243-62-0123	
双葉町	0480-73-6880	
大熊町	0242-26-3844	
富岡町	0120-33-6466	
川内村	0120-38-2119	
いわき市	0246-25-0500	
福島市	024-525-3793	
郡山市	024-924-7101	
本宮市	0243-33-1111	
西郷村	0248-25-1111	

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511